

令和2年9月28日

保護者 各位

上市町教育委員会

人の交流が新たに始まる中、感染症への向き合い方の点検を（Ⅱ-第8報）

県内での新型コロナウイルス感染症の発生は落ち着きをみせ、発生者がいない日もでてきており、少し不安も遠のいたような印象さえあるところです。こうした中、日本国内では、今後、県をまたいだ人の交流が一層進められようとしているところです。

これまで、感染症の拡大と共に、人の移動制限がされていたところですが、来月から、東京も含めた人の交流が始まることとなります。

大きな感染症の波が治まりつつあるように見えますが、まだまだ油断ができない状況も考えられます。

今後、体育、文化活動をはじめ、自主的に企画された活動においても、人の交流が始まると、感染リスクが増すことがあっても、減ることは見込めないものと考えられます。

感染防止への気持ちの緩みが生じることのないよう向き合うことが求められます。

今一度、この感染症への向き合い方について、省略してきているところがないか点検する場面も必要と考えます。

お互いに、これまでの新型コロナウイルスへの向き合い方について、注意し合う機会を設けるなどし、新たな気持ちで向き合うことが望まれるところです。